

第二次

いっしょにやろうや

正岡地区まちづくり計画書



正岡地区まちづくり協議会

2024年度～2033年度

正岡地区概要

正岡地区は旧北条市に位置し、立岩、難波、河野、北条に囲まれた所で、立岩川の南側にあります。山間部から平野部にわたり、面積が約6.52km²で、人口が令和4年11月で約1900人です。この10年で人口は15%ほど減少し、正岡小学校も児童数が108人（平成25年）から53人（令和5年）となり少子高齢化が進んでいます。また利用者の減少により、唯一の公共交通機関であったバスが廃止され、金融機関のJAえひめ中央正岡支所も北条中央支所に統合され利便性も減少しています。

正岡地区の中心部には国津比古命神社・櫛玉比賣命神社があり、火事祭りはお神輿の石段落として全国的に有名になっています。秋祭りを中心として地域の一体感やコミュニケーションはしっかりとられています。また米作りや野菜・果樹栽培が盛んに行われ、まほろばの里としてのどかな風景が広がっています。

はじめに

平成23年に正岡地区まちづくり協議会が発足しました。まちづくり協議会設立準備から計画に沿って情熱的に活動をした先輩たちの思いは今も続いています。10年経った今回、第2次まちづくり計画を作成することになりました。

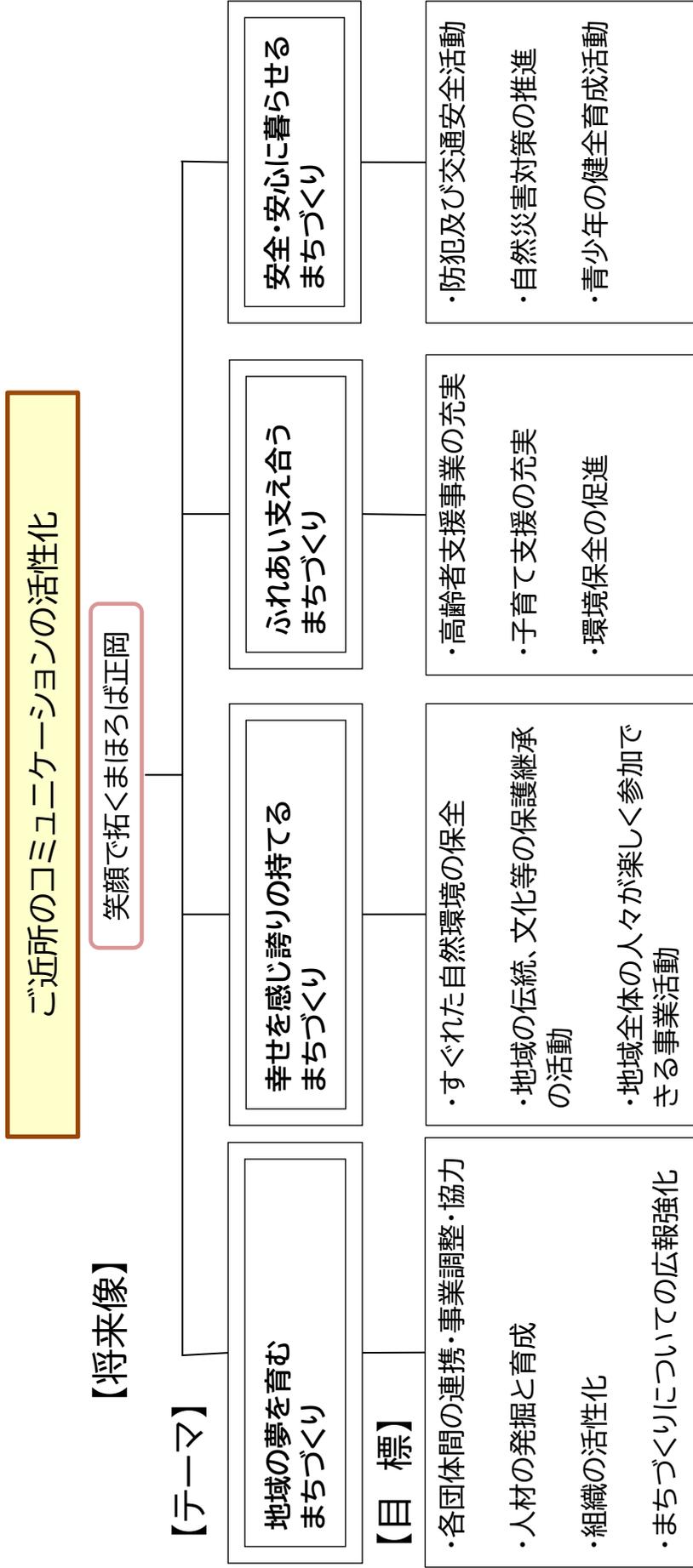
この10年で力を入れたのは、正岡地区の憩いの場であった八竹山の整備を進めたことです。山頂までの登山道舗装や木々の伐採を行い、正岡小学校6年生児童による桜の記念植樹を毎年行なって来ました。また、地区で作るお米の大切さを知るために、正岡小学校児童が田植えから稲刈りまでの体験をする機会をもちました。

今後もこの活動を引き継ぎ、続けたいと思います。地区の皆様には今後ともご協力をお願い致します。

正岡地区まちづくり協議会

会長 別府 輝夫

正岡地区まちづくり計画 体系図



【将来像】

ご近所のコミュニケーションの活性化

正岡地区の人口ピラミッドでは70代が一番多くなっています。高齢者のみの世帯も多くなっています。災害発生時などには高齢者や乳幼児のいるご近所の世帯への手助けが必要になると思われれます。発災直後の初動を考えるとまず自分と家族が無事であること、次に近所の人はどうか。そこで日ごろからご近所でそれぞれコミュニケーションが充分とれていたら避難の手助け等がスムーズにいくと思われれます。また次の10年を考えますと世代人口の一番多い70代の方は80代になります。この世代の方々は手助けする側で元気にいてもらいたいと思います。

※まほろば・・・眞秀(まほろば)は、すぐれたよい国(所)という意味です。

目標に基づく活動方針と取り組み内容

目 標	主な取り組み	取り組み内容	短期	中期	長期	実施主体		優先 ランク	関連団体
			1～3年	4～7年	7年～	住民	行政他		
各団体間の連携・事業調整・協力	各地区、各団体の活動状況の把握	各地区、各団体の活動を紹介する	〇	〇	〇	〇		A	
人材の発掘と育成	女性参加の促進	家族が参加しやすいイベントを行う	〇	〇	〇	〇		A	
組織の活性化	役員、スタッフの研修会等への参加	まちづくり関係機関の実施する研修会、セミナー等に積極的に参加する	〇	〇	〇	〇		A	
まちづくりについての広報強化	情報の発信	定期的に「まちづくり通信」を発行する	〇	〇	〇	〇		A	
		通学路、散歩コースに花を植える	〇	〇	〇	〇		B	
		案山子を作って案山子コンクールを開く	〇	〇	〇	〇		A	
		まち協のステッカーを貼ったプランターで花の栽培をする	〇	〇	〇	〇		A	

第一次計画から人材確保についての項目がありましたがそれは今も変わっていません。人口が減る中においてはより深刻かもしれません。団体紹介、イベントを通して次の人材の発掘、研修会を通しての人材の育成ができればと思います。またコロナでイベントの中止などがあったので新たなイベントの企画等もできたらと思います。広報に関しては「まちづくり通信」の発行、その他SNSの利用とできたらと思います。

目標に基づく活動方針と取り組み内容

目 標	主な取り組み	取り組み内容	実施主体			優先 ランク	関連団体
			短期 1～3年	中期 4～7年	長期 7年～		
すぐれた自然 環境の保全	正岡物産まつり	地域農産物の新鮮市を各地区のイベントに合わせて開催すると共に地産地消を推進する	↑			B	
	ホテル育成事業と環境保全	ホテルの育成活動を通して地域の環境問題を考える近所の川でホテルが見れるようにする	↑	↑	↑	A	ホテル育成会
地域の伝統、文化等の保護継承の活動	正岡ふるさとカルタの活用	地域の自然、年中行事、文化財等を読み込んだカルタを活用し、ふるさとの良さを普及する	↑	↑	↑	A	
	文化財めぐりウォーキング	文化財を巡るウォーキングコースを作成し、地図化して解説を加える	↑			A	
	八竹山を整備し公園化	整地、植樹等を行い定期的な保全管理に努める	↑	↑	↑	A	八竹山を守り育てる会
	地区の祭り、イベント等の調査と参加	各地区の祭り、イベントを把握し、参加を呼び掛ける	↑	↑	↑	A	
地域全体の 人々が楽しく 参加できる事 業活動	水辺公園を活用した各種イベント企画	お花見、いもたき大会等を企画検討する		↑		C	
	マラソンの里としての立地を生かす	マラソン大会を活用し、地域を活性化する	↑	↑	↑	B	
	若者が集まれる仕組づくり	若者や女性が気軽に集まり交流ができる仕組をつくる			↑	C	
	スポーツの交流とコミュニティづくりの支援	軽スポーツなどを取り入れ、より多くの人たちがスポーツを楽しめる機会をつくる	↑			B	

前の10年計画では農業の活性化がありましたが、新規就農者の増加、農業法人の設立とかがありましたので今回は削除しました。八竹山、ホテルは継続して活動を続けていきます。八竹山は頂上まで車でで行けるようになったので来てくれる人も増えました。また正岡小学校の卒業記念で植えていた桜も50本以上となり花見時期は特ににぎやかです。水辺公園のいもたきか実施されていまませんが継続して計画に入れます。令和3年からのコロナ感染症対策によって3密（密閉空間、密集場所、密接場面）回避のためいろいろなイベントが中止となってまいりましたが令和5年5月から5類移行により各種イベントも復活してきました。

目標に基づく活動方針と取り組み内容

目 標	主な取り組み	取り組み内容	実施主体			優先 ランク	関連団体
			短期 1～3年	中期 4～7年	長期 7年～		
高齢者 支援事 業の充 実	高齢者の支援	各地区敬老行事を支援する	↑	↑	↑	○	まち協・社協
		児童から高齢者へ花などを送る	↑	↑	↑	○	
		高齢者対象のイベントを行う	↑	↑	↑	○	
		各地区高齢クラブ及び正岡高齢クラブ連合組 織づくりを支援する	↑			○	高齢者クラブ
	在宅福祉サービスの充実	給食サービスを実施する	↑	↑	↑	○	まち協・社協
		高齢者見守り活動の充実を図る	↑	↑	↑	○	民生児童・見守り員
		高齢者見守り員との連携強化	↑	↑	↑	○	民生児童
		ゴミ出し等の生活支援者を確保する	↑	↑	↑	○	民生児童
		お買い物送迎バスの運行を支援する	↑	↑	↑	○	
		予約制乗合タクシーの利用を支援する	↑	↑	↑	○	
子育て 支援の 充実	未就学児童支援	新入学児童に教材・学用品等を支援する	↑	↑	↑	○	まち協・社協
		子育てサロンの活動を支援する	↑	↑	↑	○	社協
	就学児童支援	休校日を利用し児童の学習会等を開催する	↑	↑	↑	○	公民館
		卒業児童に記念品を贈る	↑	↑	↑	○	社協
		小学校の環境整備の支援	↑	↑	↑	○	まち協
		ゴミ減量と分別の徹底	↑	↑	↑	○	各区
		道路河川等の環境美化	↑	↑	↑	○	
		地区住民への啓発と清掃活動を行う	↑	↑	↑	○	
環境保全の促進							

高齢者支援、給食サービス等は引き続き実施します。正岡地区では70才代が一番人口が多いので今後10年が大切と思われれます。路線バスが廃止され代わり予約制乗合タクシーとなりました。買い物に関しては軽トラでの移動販売が来るようになりちよっとした買い物とコミュニケーションがとれるようになりました。正岡小学校の児童数は53人（令和5年度）となり少子化が進んでいます。

目標に基づく活動方針と取り組み内容

目 標	主な取り組み	取り組み内容	短期	中期	長期	実施主体		優先 ランク	関連団体
			1～3年	4～7年	7年～	住民	行政他		
防犯及び交通 安全活動	○通学路等の交通事故多 発場所の把握 ○治安上要注意・危険場 所の把握・改善 ○高齢者被害の「特殊詐 欺」等被害防止の広報活 動	まち歩きによる通学路等危険箇所の点検を 実施する	↑	↑	↑	○	○	A	松山西交通安全協会 正岡小学校 正岡小学校 PTA
		広報活動により、地域住民への周知徹底を図 る	↑	↑	↑	○		A	
		民生児童委員・見守り員等と連携して広報活 動を行う	↑	↑	↑	○	○	A	
自然災害対 策の推進	○南海地震対策 ○台風・大雨等対策	地震による津波等の避難方法の具体化を図 る	↑	↑	↑	○	○	A	
		地震の揺れによる家具等の転倒被害防止の 広報活動を行う	↑	↑	↑	○		A	正岡地区自主防災会 防災士会 正岡女性防火クラブ
		広報活動により、避難指定場所等の周知徹底 する	↑	↑	↑	○	○	A	
青少年の健 全育成活動	○関係機関・団体等との 連携による情報収集と見 回り活動	自主防災組織や関係機関・団体等と連携して 避難訓練を実施する	↑	↑	↑	○	○	A	正岡地区自主防災会 防災士会 正岡女性防火クラブ
		各家庭の火災報知器の点検の啓発を行う	↑			○	○	A	消防団正岡分団 正岡女性防火クラブ
		青色防犯パトロール等を重点的に実施する	↑	↑	↑	○	○	A	区長会
		学校・防犯協会・警察等と連携を行う	↑	↑	↑	○	○	A	正岡小学校 松山西地区防犯協会 松山西警察協会員

防犯、防災対策は10年前と変わりません。特殊詐欺も固定電話だけでなくスマホへのSMSで行われたり手口を変えてまだまだ被害があります。また南海トラフ地震も発生確率が上がってきています。引き続き各団体と連携し啓発活動、防災訓練等を行っていききたいと思います。

正岡地区まちづくり協議会の10年

風早のまほろば正岡

“いっしょにやろうや”を合言葉に

平成23年6月11日	2年間の準備を経て設立総会を開く 松山市で10番目	 初代会長 西原豊徳氏
平成23年8月	まちづくり通信 第1号 発行 令和5年12月に34号が発行されています。	
平成24年1月22日	正岡地区を歩いて魅力再発見 参加者80名	
平成24年8月	ハトマート送迎バス 運行開始 令和5年も継続中	
平成25年3月4日	八竹山を名所にしよう 正岡小学校 卒業記念植樹を開始 令和4年までも続いて令和5年度も植樹の予定です。 令和4年度までの植樹本数 ソメイヨシノ 40本 シダレザクラ 5本 陽光桜 11本	
平成25年3月9日	臨時総会にてまちづくり計画書が承認されました	
平成25年9月	まちづくり計画書を各戸に配布	
平成26年5月25日	第4回総会 新会長に高橋理宏氏が就任	

平成 26 年 10 月 26 日	河野氏まつりのイベントの一つとして八竹山からのろし上げ 令和 2, 3、年はコロナで中止	
平成 27 年 5 月 24 日	第 5 回総会 新会長に岡本克己氏が就任	
平成 27 年 6 月 24 日	正岡小学校 田植え この年から高田地区の豊田さんの田で米作り体験学習 令和 5 年も実施しました。	
平成 27 年 10 月 14 日	正岡小学校 稲刈り モチミノリ 75Kg 収穫	
平成 28 年 1 月	公民館に防災倉庫設置	
平成 28 年 2 月 28 日	正岡小学校校舎落成式	
平成 28 年 5 月 22 日	第 6 回総会 新会長に門田耕一氏が就任	
平成 29 年 12 月	八竹山公園を守り育てる会 発足 令和 5 年現在も続いて八竹山を整備しています。	

平成 30 年 3 月 31 日	<p>八竹山で花見 八竹山整備、桜の植樹の成果です。</p> <p>この年からぼんぼり点灯</p>	 
平成 30 年 5 月 20 日	<p>第8回総会 新会長に杉浦久夫氏が就任</p>	
令和元年 12 月	<p>八竹山車道をコンクリート舗装</p> <p>テーブル・ベンチを2基設置</p>	
令和 3 年 5 月	<p>第 1 1 回総会を書面決議で実施（コロナ感染対策のため） 新会長に別府輝夫氏が就任</p>	
令和 5 年 3 月	<p>第 1 次まちづくり計画を 1 年延長</p>	

「まほろば」とは

大和は國の真秀(まほろば)

畳(ただな)づく青垣

山籠(やまこも)れる

大和しうるわし

この歌は倭建の命が大和を偲んだ国思いの歌です。

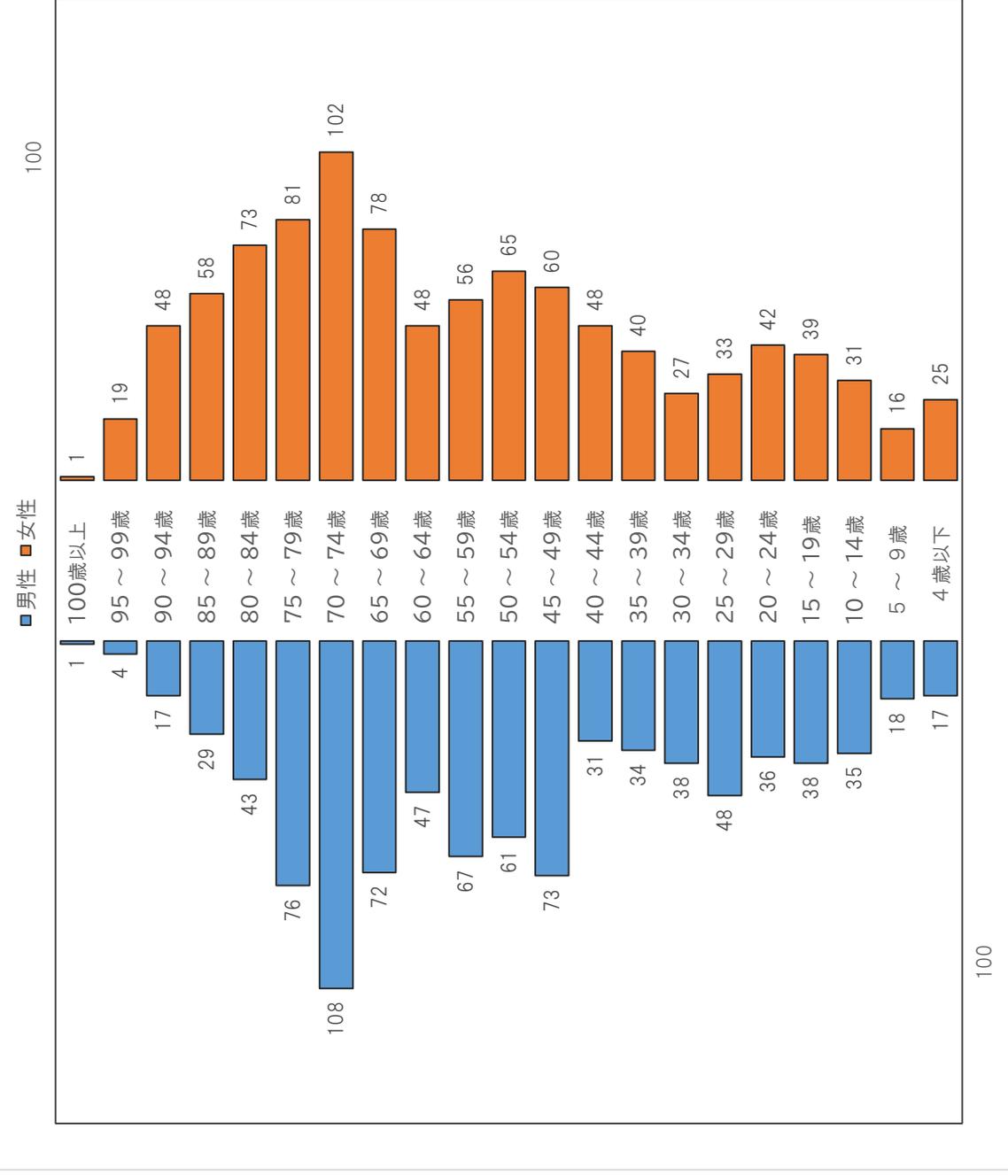
真秀(まほろば)は、すぐれたよい国(所)の意

まちづくりに取り組む正岡は、私たちが愛する故郷でありもっと住みよい、生きがいのある町にしたいという、我々の思いを「まほろば」という言葉に託しています。

正岡地区2023年10月1日人口ピラミッド

正岡地区住基台帳人口(2023年10月1日)

年齢	男性	女性	合計
4歳以下	17	25	42
5～9歳	18	16	34
10～14歳	35	31	66
15～19歳	38	39	77
20～24歳	36	42	78
25～29歳	48	33	81
30～34歳	38	27	65
35～39歳	34	40	74
40～44歳	31	48	79
45～49歳	73	60	133
50～54歳	61	65	126
55～59歳	67	56	123
60～64歳	47	48	95
65～69歳	72	78	150
70～74歳	108	102	210
75～79歳	76	81	157
80～84歳	43	73	116
85～89歳	29	58	87
90～94歳	17	48	65
95～99歳	4	19	23
100歳以上	1	1	2
合計	893	990	1883



住民基本台帳登録人口から正岡地区を抽出

<http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/opensource/metadata/metadata/juukichoubetsu.html>



編集・発行 正岡地区まちづくり協議会
〒799-2424
松山市八反地 90-1
正岡公民館気付け
発行日 2024年5月18日